

筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業
プロポーザル審査結果報告書

令和 6 年 10 月

筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業
プロポーザル審査委員会

1. 選定結果

最優秀者 前田建設工業・西日本技術開発特定建設工事共同企業体

2. 選定概要

(1) 選定方法

筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業に係る設計監理業務及び施工業務の事業者を公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）により選定するにあたり、筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業プロポーザル募集要領書（以下「募集要領」という。）に基づき、公募により参加者を募集し、筑紫野市教育委員会教育政策課（以下「事務局」という。）による一次審査及び筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）による二次審査を経て、最優秀者を選定しました。

(2) 一次審査

1 者から参加表明書及び業務実績書等の提出があり、筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業プロポーザル審査要領（以下「審査要領」という。）に基づき、事務局において審査を行い、参加者がプロポーザルへの参加資格を満たすことを確認しました。

(3) 二次審査

二次審査では、事業計画、設計、建設及び特定のテーマに関する技術提案、提案価格見積書について評価を行うこととし、参加者から提出を受けた技術提案書及び技術提案資料についてのプレゼンテーション、ヒアリングを踏まえ、審査要領に基づき評価を行い、最優秀者を選定しました。

(4) 評価点の配点及び評価項目

評価点の配点は、150 点満点で評価を行い、各評価項目の配点は、下表のとおりとしました。

評価項目	評価基準	評価点
1. 事業計画に関する提案		
工程計画、進捗管理、リスク管理及び実施体制等の適切性	本事業の目的を適切に認識した工程計画、進捗管理、リスク管理及び実施体制等の計画となっているか。	7
2. 設計に関する提案		
基本条件	基本方針・基本計画を踏まえた内容になっているか。	5
	本施設において、本市が示す要求水準を満たしているか。	5
	外構等（駐車場の整備含む）において、本市が示す要求水準を満たしているか。	5
機能性・利便性・快適性	ユニバーサルデザインを採用し、諸室等が機能的にバランスよく配置され、動線計画が適切に計画されているか。	7
	内部空間について、教育環境にふさわしい計画的工夫や教育内容の変更に対応可能なフレキシビリティの確保に対する配慮が見られるか。	7
	採光、通風、換気、遮音等に配慮し、感染症対策等をはじめ快適かつ健康的な教育環境の提供が実現されるか。	4
地域性・社会性	周辺環境に配慮した建物配置・アクセス等が計画され、外観デザインや外構計画が適切で魅力的な計画となっているか。	5
	施設設備、砂塵、騒音等が近隣住民の生活に与える影響を最小限化するための工夫が見られるか。	4
省資源・エネルギー／省コスト	地球環境への配慮がなされ、省資源・省エネルギー／省コストに優れた計画となっているか。	5
	建物及び設備の長寿命化や耐久性の確保に関して、妥当な方策や考え方を含む計画となっているか。	5
	ライフサイクルコスト低減に関する工夫がなされた計画となっているか。	4
防犯・安全・防災性	防災・防犯対策の他、利用者の安全確認・安全確保等に配慮した計画となっているか。	5
	地震や災害発生時において、避難所としても安全かつ快適に利用できるような配慮されているか。	4

評価項目	評価基準	評価点
3. 建設に関する提案		
施工計画及び 施工管理・品質 管理	施行中の安全確保、工期短縮に関する創意工夫及びコスト削減につながる施工方法等が提案されているか。	5
	木材、コンクリート、鋼材等、構造体の施工管理や使用する材料の品質管理に関する徹底及び創意工夫が提案されているか。	4
	地元企業を協力事業者又は資材調達事業者として積極的に採用する提案となっているか。	4
周辺環境への 配慮	建設工事にあたり騒音、悪臭、粉塵、交通渋滞、振動等、近隣の生活環境に与える影響を最小限にするための工夫が見られるか。	5
4. 特定のテーマに関する提案		
早期完成の提案	本市が希望する工事施工業務、監理業務の期限（令和 11 年 3 月 1 日）より早期に完了し、引き渡しが可能となるか。	10
今日的な教育 ニーズに対応 した提案と、将 来的な児童数・ 学級数の動向 を見据えた方 策	基本方針・基本計画、要求水準書の内容を網羅しつつ、全体のコンセプトを踏まえ提案されているか。	10
代替施設の提案	仮設校舎を用いない実現性の高いローリング方式、難しい場合は仮設校舎を用いた効率的なローリング方式が提案されているか。	10
児童・教職員の 学校活動等へ の影響を最小 限にする提案	工事期間中に発生する交通障害・騒音・振動により、児童・教職員の学校活動等への影響を最小限に抑えるための提案となっているか。	10
5. 提案価格		
業務コストの 妥当性	概算事業費の範囲内で品質を維持しつつ、コストの低減を意識した提案となっているか。	20
合計		150

(5) 審査結果

参加者名	評価点
「最優秀者」 【提案者 A】 前田建設工業・西日本技術開発特定建設工事共同企業体	78.964 点

3. 審査委員会

(1) 委員の構成（順不同、敬称略）

	氏名	所属等
委員長	平嶋 義伸	筑紫野市役所 副市長
副委員長	長澤 龍彦	筑紫野市教育委員会 教育部長
委員	上野 二三夫	筑紫野市教育委員会 教育長
委員	潮見 眞千子	筑紫野市教育委員会委員
委員	野田 清仁	筑紫野市役所 建設部長
委員	永利 啓次	筑紫野市役所 建築課長
委員	江中 誠	筑紫野市教育委員会 学校教育課長
委員	久保 勝美	筑紫野市立二日市東小学校校長

(2) 開催経過

	開催日	議題
第1回	令和6年4月24日（水）	・ 募集要領、審査要領 ・ 要求水準書
第2回	令和6年10月29日（火）	・ 技術提案等の評価（二次審査） ・ 最優秀者の選定

4. 審査講評

審査委員会は、今回のプロポーザルの目的が筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業を設計・施工一括発注方式（以下「DB方式」という。）で実施するにあたり、「筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改修工事基本方針・基本計画」を十分に理解し、高い技術力及び豊富な経験等を有する事業者を選定するものであることを念頭に、募集要領及び審査要領に基づき、参加者に対する評価を行いました。

最優秀者からの提案については、本プロポーザルの趣旨を十分に理解し、豊富な実績を有する設計・施工企業体によるプロジェクトチームが編成されており、信頼性の高い安心感のある的確な提案でした。特に、DB方式という特徴的な事業方式のメリットを活かし、具体的な工期短縮案が示された工程計画や進捗管理計画、機能性・利便性・快適性に関する提案が高く評価されました。

以上、最優秀者を選定しましたが、今回の審査はあくまでプロポーザルに基づく提案であり、提案内容は本事業の最終形ではありません。今後、選考された提案内容に基づき、市、教職員や保護者などの学校関係者の意見聴取を重ねながら設計が進められ、これから先も永きにわたり地域、児童、教職員に愛される学校が整備されることを祈念し、講評として報告します。

筑紫野市立二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業
プロポーザル審査委員会